



研究分野：交通工学・交通計画

<http://www.genv.nagoya-u.ac.jp/ge1/nakamura/>

日本の道路交通を変えたい！

スタッフ

教授：中村 英樹
助教：柿元 祐史
研究員：張 馨(中国)
共同研究員：近田 博之*

*中日本ハイウェイエンジニアリング名古屋(株)



これまでのメンバーの出身

国内：名古屋大学工学部・岐阜大学・静岡大学・信州大学・福井大学・東京工業大学・鳥取大学・大阪市立大学・名古屋市立大学・早稲田大学・立命館大学・近畿大学・中部大学

海外：中国・タイ・フィリピン・スリランカ・エジプト・イラン・ヨルダン・ドイツ・ウガンダ・トルコなど、世界各国から多数。

学生

D3：Edwin Akandwanaho(ウガンダ) D2：朱 宏(中国), 白 妍(中国)
D1：Emagnu Yonas Minalu(エチオピア), 潘 昂(中国)
M2：鈴木 健悟, 何 樂(中国)
M1：劉 恺馨(中国), Munkhjargal Ayurzana(モンゴル), 加古 陽子, 高 芸(中国), 周 正陽(中国), 西垣 裕樹
RS：朱 思錦(中国) **新M1：(そこのアナタですよ…!!)**
B4：Herath Mudiyansele Ewan(スリランカ), 廣瀬 竜太郎

卒業生の主な進路

大学(東京大学/名古屋大学/名古屋工業大学/横浜国立大学)・国家公務員(警察庁/国土技術政策総合研究所)・地方公務員(東京都/愛知県/岐阜県/奈良県/名古屋市)・道路会社(NEXCO中日本/首都高速)・建設コンサルタント(長大/オリエンタルコンサルタンツ/八千代エンジニアリング/IBS/社会システム/ITL)・自動車会社系(トヨタ自動車など)・情報通信(NTT西日本など)・鉄道会社(JR東海) エネルギー系・金融機関系など

日本の交通をより安全で快適にするために…

莫大な投資をして交通インフラを拡大する時代は終わりを告げました。これからは、その機能を最大限に発揮させるための改良・更新をしていくことが重要です。このような考えのもと、中村英樹研究室は、道路の本質的な機能やそれを満足すべき性能を追求した合理的な道路設計・運用手法について研究を行う日本有数の研究室です。

性能照査型道路計画・設計～運用・管理

道路の計画～設計～運用すべての段階において、「道路が発揮する性能」を照査することこそ、交通の質の向上につながると考えます

利用者挙動

さまざまな道路環境の中で利用者がどのように行動するかを分析することにより、より合理的な道路計画・設計を目指します

ネットワークレベルから個別交差点まで…スケールに応じた「性能」

中村研では、国土全体を広域に見るネットワークレベルから個別交差点の安全性まで、様々な視点で交通に関する課題解決に取り組みます。

道路ネットワーク Road network

より安全で魅力ある国土づくりするために、道路ネットワークをどのように計画すればよいかを研究します。高速道路のような高く走るための道路と多様な利用者のための生活道路とのメリハリをつけることで、交通の安全性・円滑性を向上させます。



自動車専用道路 Motorways

高速道路や二車線道路を、安全で走りやすい道路にするため、渋滞発生箇所(ボトルネック)の予測や、効率的な道路構造・車線運用方法の検討を行います。

一般道路・街路 Highways and Streets

自動車・歩行者・自転車や公共交通利用者…多様な利用者にとって利用しやすい道路にするための道路計画・設計・運用方法について、観測調査や交通シミュレーションを駆使して研究します。

信号交差点 Signalized intersection

交差点安全性評価のためのシミュレーターの開発や横断歩行者の挙動分析などを行い、事故の少ない交差点構造や信号制御の検討を行います。

ラウンドアバウト Roundabout

環境負荷が少なく、災害に強く、さらに安全性も高い交差点・ラウンドアバウトの、日本での実用展開に向けた検討を第一線で行います。

中村英樹研は、学術的研究だけでなく、それを現実世界でどう展開してゆくかにも力を入れており、自分の研究テーマが社会に役立つのを実感することができます!!

研究室での生活

ON/OFFのメリハリを大切に全力で取り組めば、可能性は無限大∞!!

ゼミ / 輪講 毎週木曜

ゼミでは卒修論をはじめとした研究の進捗状況を報告し全員で議論します。大学院向けの授業である輪講では、研究に関連した海外の文献をレビューし、英語でプレゼン・議論します。

野外観測調査 / 走行調査 随時実施

データはみんなで協力して楽しくGET!!



学会発表 例えば6, 11月

海外を含む多数の学会で研究成果を発表するチャンスがあります。

インターンシップ 通常8-9月

希望を考慮して、国内外の企業や研究所・自治体などで実施できます。進路決定や就職後にも役立つ経験が得られるはず…!!



その他にも、お楽しみイベント多数!! 例えば…

花見 4月初旬 / 飲み会 随時

夏合宿 8or9月 昨年は長浜市!!

国際交流 毎日 留学生と過ごす

日々でCommunication能力を磨け!!

中村英樹杯 11月 OB・OGも参加の

ゴルフ大会でリフレッシュ☆☆



研究室訪問はお気軽にどうぞ ... 工学部9号館230号室(学生研究室)

TEL: 052-789-5175 (学生研究室) / E-mail: nishigaki.yuki@e.mbox.nagoya-u.ac.jp (担当: 新M1西垣)